

# 【事業名】

(福井県あわら市)

【団体名】北潟湖自然再生協議会

## 事業の背景・目的

令和3年度は北潟湖自然再生事業実施計画の短期目標の2年目になっており、計画に掲げた5つの事業の各目標を達成するため、各種自然再生事業を実施していく。目標を達成していくことにより、地元の自然再生に関する理解を深めるとともに、協議会員のモチベーションの向上につなげる。また、令和3年度からは新たに小さな自然再生発掘事業を行う。協議会に所属しない市民が自然再生活動に参加することで、より大きく自然再生活動ができるようにしていくとともに、新たな参加者が加入し、より協議会が活発化できるようにする。

## 事業の内容

### 事業① 水質改善・調査事業

- ・北潟湖の底質及び底生成物を調査
- ・北潟湖の有機汚濁の現況を調査
- ・流域での汚濁物質・富栄養化関連物質の発生負荷状況の調査
- ・湖水の塩分変化調査

### 事業② 希少種保全・再生事業

- ・ため池ワークショップを開催
- ・鳥類の標識調査、センサーカメラ調査を実施
- ・ビオトープを管理
- ・ウシガエル成体と幼生、アメリカザリガニを駆除

### 事業③ 小さな自然再生発掘事業

- ・自然再生事例の作成

### 事業④ 赤尾湿地保全・活用事業

- ・湿地の外来種等の刈り取り
- ・赤尾湿地自然観察会を実施
- ・赤尾湿地保全活用まとめを作成

### 事業⑤ エコ・グリーンツアー検討事業

- ・新たなツアー素材として、湖（海）ルートを調査
- ・丘ルートのモデルプログラムを試行
- ・北潟湖自然再生マップの製作

### 事業⑥ 全体事業

- ・ZOOM会議の実施
- ・会議運営

## 得られた成果

### ①水質改善・調査事業

- ・北潟湖の底質及び底生成物を確認。
- ・北潟湖の有機汚濁の現況を考察、流域での汚濁物質・富栄養化関連物質の発生負荷状況を分析。

### ②希少種保全・再生事業

- ・ため池における保全目標種や必要な自然再生活動などまとめた。標識調査で19種を捕獲。ビオトープで4種の準絶滅危惧種を始めとする多数の昆虫類を確認。
- 192匹のウシガエル成体、1,510匹のウシガエル幼生、240匹のアメリカザリガニを駆除

### ③小さな自然再生発掘事業

- ・自然再生事例集を5事例作成。

### ④赤尾湿地保全・活用事業

- ・湿地の外来種等を刈り取りコウホネ等を保全、観察場所として活用。赤尾湿地保全活用まとめを作成。

### ⑤エコ・グリーンツアー検討事業

- ・湖（海）ルートを開発、丘ルートの改善点を見つけた、北潟湖自然再生マップを作成

### ⑥全体事業

- ・ZOOM会議を積極的に導入し、コロナウイルス対策を行った